

# YAMAKADO NEWSLETTER

NO.81

2006/08/15

山門水源の森を次の  
世代に引き継ぐ会

5月31日に設置したブナの実生位置ラベル (06/08/03)

4月末久々のブナの実生大発生に訪問者が歓声を上げた。特に「ブナの森」では、文字通り足の踏み場がなかった。5月末この実生発生調査を実施し、8月3日同地点で生育率（残存率）を再調査した。親木を中心に1/4の扇形（約68㎡）で実施した。3日段階での生育率は29%である。5月段階では左の写真のように実生の位置を示すラベルが林立しているが、8月には下の状況となった。今後も消滅は進んでいくと思われるが、継続して調査していく予定である。はたして何株生育が許されることやら。

7月9日に「淡海森林クラブ」のみなさんにお世話になった北部湿原灌木帯の下草刈りの結果、北



湿原らしさを取り戻した北部湿原 (06/08/12)

のと期待されます。8月8日南部湿原上空に「トビではない鳥が」との伊藤会員の声で、慌ててレンズを交換し飛翔中の個体を撮影したものの、トビではないことは画像を拡大して確認できたものの同定は無理だった。が夜伊藤会員から大浦川の堰堤上空で撮影したという画像が届き、どうやらミサゴらしいと。観察者の目が増えることで次々と新しい事実が明らかになっています。



実生が激減した林床 (06/08/03)

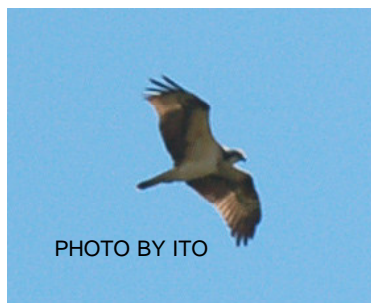
部湿原は左の写真のようにスッキリとしてきました。来年は湿原本来の草本類が芽生えるも



アギナシ・サギソウが目立つ南部湿原 (06/08/12)



南部湿原上空のミサゴ



大浦川堰堤上空のミサゴ

PHOTO BY ITO



# 附属湿地はサプライズの連続・・・

「やまかど・森の楽舎」附属湿地も 2003 年 3 月の最初の植栽以来 4 年目に入ったが、植栽と増殖が順調に進行し

湿地としての景観も整ってきた。加えてトンボをはじめとする多くの動物も定着してきた。特に今の時期は、トン

ボを中心に様々な食物連鎖が間近で観察でき訪問者を楽しませている。

1 週間に 1 回のペースでこのトンボの行



ミミカキグサとハッチョウトンボ



オオシオカラトンボの産卵



スジグロギンヤンマの産卵



休息中のオニヤンマ (8/03) 餌を食うシオカラトンボ (8/06) トンボを待ち伏せするトノサマガエル動を撮影に京都から通われているご夫婦もある。「山門水源の森」の生物多様性は、こうした一見「美しい」

「楽しい」という観察だけが見応えがあるのではない。時として度肝を抜かれるような場面にも出会える。それが又この森の自然の姿である。8 月 1 日観察コースのパトロール中、前方に紐状のものが動いているのが目に止まった。すぐにヘビだとわかり駆け寄るとヘビ同士の大格闘中である。どうやら格闘開始直後である。この結末は見届けねばならないと腰を据えて観察を続けた。シマヘビ同士の格闘である。決着は 1 時間 30 分後大きいシマヘビが小さい黒化型を飲み込むことで着いた。生物界での生きるための凄さを感じた 90 分間であった。

サプライズはまだまだ続いた。8 月 3 日ブナの実生調査の途中南部湿原の展望台を後にして尾根へと向かった階段を上りきる直前で赤い角のようなキノコに遭遇。キツ



格闘中のシマヘビ (06/08/01)

ネノエフデの仲間のようなだが、とにかく撮影だけはと撮影した。夜いつもご指導頂いているキノコアドバイザーの小寺氏に画像を送信した。折り返し『この写真は!どう観ても猛毒の「カエントケ」に観えるのですが、・・・時として手のひらのような形にもなりますが、いずれにしても手で触った

だけでも人によっては物凄い中毒をし、少しでも口に入れたら死に至るといって最高クラスの猛毒菌類だと考えます。非常に稀なものです。』との返信を頂きました。小寺氏は翌早朝現地に出向かれ、この個体を採集され現在研究されています。小寺氏は常々「野生のキノコは素人判断で食することのないように・・・」と言っておられますが、今回のカエントケの件で改めてキノコとの接し方を勉強させて頂きました。尚 9 月 2 日の西浅井町主催観察会は「サワシロギクとキノコ」がテーマです。キノコについては、小寺氏に指導して頂きます。是非この機会にキノコについて学習されることをお勧めします。

降雨状況によって異なりますが、キノコの発生数が最も多いのは 8 月末から 9 月中旬です。

**お詫び** 前号に掲載しましたトップの写真のうち「幼虫」と「陸貝を喰う幼虫」はクロマダボタルの幼虫でした。訂正します。成虫は



猛毒のカエントケ (06/08/03) ヘイケボタルです。オバボタルの成虫を「ブナの森」で確認しました。